

第21回SBC杯長野県高等学校新人放送コンテスト開催要項

1. 主催：長野県高等学校文化連盟、長野県高等学校視聴覚教育研究会
2. 後援：株式会社信越放送 長野県教育委員会
3. 主旨：放送活動を通じて高校生の豊かな人間性と美しく豊かな日本語を大切に
する心情を育成すると共に、校内放送活動の健全な育成と推進をはかる。
4. 部門：○ビデオメッセージ（ＶＭ）部門 ○オーディオ・ピクチャー（ＡＰ）部門
 ○テレビ番組フリー（ＴＦ）部門 ○アナウンス部門 ○朗読部門

以上 5 部門すべて公開審査とする。

- 5 . 会場 : S B C 信越放送 長野市吉田 1-21-24
6 . 日時 : 平成 1 4 年 1 2 月 1 4 日 (土) 番組部門
(ビ・デ・オムニセ・シ・、オ・デ・ィオ・ビ・クチャー、ビ・デ・オリ・)
受付 10:00 ~ 10:30 本館東口
1 2 月 1 5 日 (日) アナウンス、朗読部門
受付 10:00 ~ 10:30 本館東口

7. 内容

- (1) アナウンス部門 (1 校 5 名まで)
詩、短歌、俳句などの内容を含んだ話題を全国の高校生に伝える内容の自作原稿を作り、発表してください。発表は、番号、学校名、氏名に続いて原稿を読むものとします。原稿のタイトルは読まないでください。発表時間は、番号、学校名、氏名を含めて 1 分 30 秒以内とします。
- (2) 朗読部門 (1 校 4 名まで)
郷土にゆかりのある作家および作品の中から原文のままを一部選んで原稿としてください。発表は、番号、学校名、氏名、作者名及び作品名に続いて原稿を読むものとします。発表時間は、番号、学校名、氏名、作者名及び作品名を含めて 2 分以内とします。
- (3) オーディオピクチャー (A P) 部門 (1 校 1 作品)
詩、短歌、俳句などに関連した自作の内容とします。カセットテープによるステレオ音声と JPEG 形式のデジタル静止画像 (50 画像以内) を併用する作品とします。ドキュメンタリー形式、ドラマ形式など手法は問いません。発表時間は 5 分以内とします。
- (4) ビデオメッセージ (V M) 部門 (1 校 2 作品まで)
内容、手法は自由とします。自校オリジナルのビデオ作品とします。発表時間は 5 分以内とします。
- (5) テレビ番組フリー (T V F) 部門 (1 校 1 作品)
題材・内容とも自由 (アニメ・CM・ドラマ・その他まったくのフリー) 時間は 10 分前後で 1 ~ 2 分でもよい。

8. 規格

- (1) デジタル静止画像 (AP 部門)
- ア 画像形式の指定について
- ・ ビデオプロジェクターにより、パソコンから JPEG 形式のデジタル静止画像 (50 画像以内、総容量は 50MB 以内) を投影するものとします。解像度は問いませんがファイルサイズが大きくなりすぎないように注意して下さい。(ファイルサイズが大きいとデータの読み込みに遅延が生ずることも考えられます)
 - ・ パソコンからの投影解像度は XGA (1024 × 768 ドット) を基本とします。
(ビデオプロジェクターの性能により変更することもあります)
- イ 画像の内容について
- ・ 他の著作物を使用する場合は各校で著作権者の承諾を得てください。
 - ・ コラージュ・テロップ挿入等の表現手法については制限をしません。
- ウ 映写の方法、操作について

- ・ビデオプロジェクターを1台使用できます。
- ・デジタル静止画像のデータはCD-RまたはMO（230MB / 640MB）により提出していただき、データをパソコンのハードディスクにあらかじめ転送しておきます。スライドショーに対応したソフト（フリーソフト Susie を使用予定）を利用します。画面を順次切り替える操作は発表校が行ってください。

エ ファイル名の指定について

- ・他校とのデータの間違いや、投影順の混乱を防ぐため画像ファイル名は以下のようにつけてください。

（上映順の二桁の番号＋学校名）

例：信州高校の場合

1 枚目：shinsyu01.jpg

2 枚目：shinsyu02.jpg

以降同様

- オ 今年度よりデジタル静止画像となりますが、対応できない学校は今年度のみスライドも可とします。なお、スライドプロジェクターは発表校で用意するようにして下さい。（使用は1台のみとします）

（2）音声再生（AP 部門）

- ア カセットテープのA面に1作品分を再生順に録音したものとします。
- イ ドルビー等のノイズリダクションは使用できません。
- ウ 再生と音量調節は、発表校で行ってください。

（3）ビデオ（VM 部門）

- ア VHS・S-VHS・DV・miniDV（DV規格は民生用）のいずれかの方式のテープに録画したものとします。
- イ テープスピードは、「標準（SP）モード」とします。「長時間（3倍・LP）モード」は使用しないでください。
- ウ 音声トラックは、VHS・S-VHS方式では「Hi-Fi」か「ノーマル」のいずれか一方とし、ミックス再生は行いません。
- エ DV・miniDV方式（DV規格は民生用）では「12bit stereo 1」「12bit stereo 2」「16bit stereo」のいずれか一つとし、ミックス再生は行いません。
- オ 作品本編の前後に20秒間の静止画によるテストパターン（形式は自由）を録画してください。
- カ 作品の再生は主催者が行います。

（4）共通事項

- ア 上記の「カセットテープ」の代わりにMD（ミニディスク）を使用することもできます。ただしディスクエラーの場合に備え、同じ内容のカセットテープも一緒に提出してください。また、MDの録音モードは「標準モード（従来フォーマット）」のみとします。「長時間モード（MDLP等）」は使用しないでください。
- イ 著作権などに関して権利者の許諾が必要な場合は、出場各校で所定の手続きをしてください。
- ウ 各部門とも、提出作品はほかのコンクール等に参加していないものとします。

9．参加申込について

締切12月4日（水）正午

申し込み方法

下記ホームページにて参加登録すること。なお、インターネットにアクセスできない環境の場合は下記事務局まで申込書をF a xでお送りください。

確認のメールもしくは、F A Xを事務局より返送します。

12月5日（木）17時までに受付確認のFAXまたはメールを返送するので、連絡が届かない場合は、下記まで連絡をお願いします。

正式の参加申し込みについては、当日参加受付まで提出ください。

第21回SBC杯長野県高等学校新人放送コンテスト事務局
参加受付等の大会HPアドレス <http://jnet.dip.jp/ncon/>
飯山照丘高等学校 宮崎潤 気付
電話 0269-65-4954(直通) Fax 0269-65-1806 email jun@jnet.dip.jp

10. 提出物 参加部門により以下のものを当日受付へ提出すること

参加申込書(校長印捺印の物)

アナウンス・朗読原稿3部

番組の台本3部、制作意図6部、作品テープ等

・コンテストについて不明な点は下記事務局までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

松本美須々ヶ丘高校 電話 0263-33-3690

長野高文連放送部会事務局 伊藤光宏

(例年SBC信越放送へ直接問い合わせる学校がありますが、問い合わせ先は上記になりますので間違えないようにしてください)

11. 参加資格: 長野県内の高校に在籍する卒業学年以外の生徒に限ります。

参加料は1作品(1人)につき1,000円

12. 表彰: 審査員は信越放送の専門職員と高視研放送専門委員が当たり、また表彰については各部門とも次の通りとするが程度によりその数を下回ることもあります。

最優秀1、優秀賞3、優良賞10(その他にアナウンスと朗読には、奨励賞10程度)

13: 全国高等学校総合文化祭への推薦について

平成15年度第27回大会は福井県敦賀市プラザ萬象で8月11日(月)~12日(火)に行われ、以下の本数を推薦します。

(1) アナウンス部門・朗読部門 各3名

(2) オーディオピクチャー部門 1作品

(3) ビデオメッセージ部門 2作品

ただし、(ビデオメッセージ部門、オーディオピクチャー部門部門)及び(アナウンス部門、朗読部門)内での同一校複数の推薦はできません。

全国高等学校総合文化祭に推薦された場合、アナウンス部門ではJPEG形式のデジタル静止画像(5画像以内)、朗読部門では効果音やBGMを併用することができます。

第 2 1 回 S B C 杯長野県高等学校新人放送コンテスト参加申込書

高等学校		学校長	印
顧問	印	学校電話	

ア ナ ウ ン ス	ふりがな 氏 名	学年	性別	内 容

朗 読	ふりがな 氏 名	学年	性別	作品名 作者名

	タ イ ト ル	分 秒	ﾎﾞﾂの種類	音声
ﾋﾞﾃﾞｵﾒｯｾｰｼﾞ				
ﾋﾞﾃﾞｵﾒｯｾｰｼﾞ				
ﾚﾃﾋﾞ番組ﾌﾘｰ				

	タ イ ト ル	分 秒	ﾎﾞﾂの種類	備 考
ｵｰﾃﾞｵﾎﾞｸﾞﾁｬｰ				

ｵｰﾃﾞｵﾎﾞｸﾞﾁｬｰ部門でスライドプロジェクターを使用する場合は備考欄にお書き下さい

参加費 1 0 0 0 円 × 人 (作品) = 円